

【答弁】市長 市では、「久喜市都市計画マスタープラン」の中で、農業資源を活かした観光資源の拠点づくりとして、道の駅などの構想を推進するとしています。道の駅の開設には、設置の諸要件を満たし、国土交通省へ申請し登録を受ける必要があります。先進地の事例など調査研究していきます。

観光名所を巡る循環バスについては、何路線、何台のバスが必要か、行政で行うべきなのか、民間バス会社で行う規模の観光客が見込めるのかなどさまざまな課題もあります。今後、先進地の事例を調査研究していきます。



荒井昌美 議員
(久喜市に冒険遊び場をつくる会)

【質問】児童館職員が、プレイワークを学ぶ機会は、子どもの成長の節目に、遊びの意義や重要性を伝えているか

【答弁】市長 鷲宮児童館等の職員は、児童健全育成推進財団が実施する研修会に参加し、安全指導やゲーム、子どもの心に寄り添う関わり方や遊びなどを学んでいます。そのため、プレイワークの研修は受講していません。

各保健センターでは、乳児家庭全戸訪問や4か月児健康診査等、成長の節目に、子どもの発育や発達の確認と育児相談を実施しています。また、地域子育て支援センターでは、親子で一緒に遊ぶことの大切さを保護者に伝えるところからです。



足立節子 議員
(公募)

【質問】小規模公園の整備について、災害時を想定した公園整備計画について

【答弁】市長 皆さんに公園を快適にご利用いただくため、定期的に公園内を確認し、必要に応じて樹木の剪定や施設の補修を行っています。現時点では、鷲宮地区の公園整備の予定はありませんが、老朽化した施設の改修時には、世代間交流に寄与するような空間を創出できるように取り組んでいきます。

市内の避難場所に指定している公園は、29か所あり、現在、県立菖蒲高等学校跡地に整備している公園では、災害時には炊き出しに活用できる「かまどベンチ」や水道が遮断しても使用できる「マンホールトイレ」等の設置を予定しています。



永園みずき 議員
(県立久喜北陽高等学校)

【質問】遷善館について学ぶ機会は、市のホームページで校歌の歌詞に「遷善館」の言葉がある学校として、久喜北陽高等学校も併記できるか

【答弁】市長 遷善館について、市内小学校3・4年生の社会科で取り上げられています。今後も社会科の授業等を通して、小・中学校で「遷善館」につい

て学んでいきます。また、市民大学では、「久喜の教育」講座において学習しています。市では、生涯学習課で出前講座を実施していますのでぜひ活用ください。

久喜北陽高等学校の校歌にも「遷善館」の言葉を確認しましたので、早速ホームページに追記しました。



佐々木伸世 議員
(久喜市鷲宮地区青少年育成推進員協議会)

【質問】教育についての信念、理念は、人生での「座右の銘」は

【答弁】市長 基本的な方針として、「総合的な人間力」をもった次代を担う子どもたちの育成、「絆を深め、地域社会と連携した教育の推進」、「郷土を愛し、生きがいのもてる生涯学習社会の実現」を掲げています。

座右の銘は、「大樹深根 良樹細根」
【答弁】教育長 厳しい時代に生きる子どもたちの教育に携わる者は、教職の意義を深く理解し、日々子どもたちと真剣に向き合っていくものと考えています。



小林芽美 議員
(NPO法人 チャレンジ)

【質問】特別なニーズを持つ子どもたちへの支援は、さわやか相談員の役割は校内で重要な位置と考えるか

【答弁】教育長 一人ひとりを大切にする教育のあり方は、学校教育の基本となるもので、各学校では特別な教育的支援を必要としている子どもに、学校や家庭、地域における必要な支援体制について考えています。

子どもたちが抱えている問題も多様化しており、特に中学校に配置されているさわやか相談員は、大変重要な役割を果たすと考えています。平成28年10月から、他市に先駆けて心理専門員を新たに配置し、児童・生徒のニーズに合わせた相談体制を進めています。



山中虹依 議員
(県立久喜工業高等学校)

【質問】久喜駅周辺の景観形成の取り組み/電柱を地下に埋める取り組みは

【答弁】市長 景観形成の取り組みとして、商店街の外装工事の実施は、地元商店街の活性化につながると考えます。市では、商店街の活動に対して補助金を交付するほか、商店の改修に利用可能な融資制度を設けるなどの支援を行っています。また、市内では、久喜駅西口駅前広場から中央公民館までの道路と南栗橋駅西口の駅前通りにおいて、電柱や電線の地中化が実施されています。電線の地中化は、電線等の設置スペースの確保など多くの課題があることから、調査、研究していきます。